

2023 年度平和カンパのご報告

パレスチナ・ガザの児童館支援

ナワール児童館とガザの人道危機

特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン

様々な児童館活動

2023 年 9 月まではこれまで続けてきた児童館としての活動を行いました。恒例となっているラマダンのお祭りや、地中海を臨むガザらしく「海」をテーマにしたイベントを行い、ビーチへの遠足、釣り、養殖場への社会科見学、採集した貝殻などを使った工作やアート制作など、様々なプログラムを行い、多くの子どもとお母さんが参加しました。

23 年度の平和カンパはこれら児童館活動の運営費に活用させていただきました。心から御礼申し上げます。

避難所になった児童館

10 月以降は、イスラエル軍による空爆と地上侵攻が苛烈を極め、多くの人々が戦火を逃れてガザの北部からナワール児童館のある南部方面に避難をしてきました。そのため、ナワール児童館は避難所となって多くの避難者を受け入れていました。

しかしながら 12 月には地上侵攻が南部にも拡大したことから、児童館に滞在していた人々も職員たちも、さらに南や西の海岸方面へと避難せざるを得なくなりました。ナワール児童館の建物は残っているものの、内部はかなり破壊されたという情報が入っていますが、詳細はまだ把握できていません。

緊急支援にご協力をお願いします

現在、ナワール児童館の職員たちも避難をしながら、避難先で緊急支援活動を行っています。これまでに、現金や物資の配布、子どもの居場所づくりや心理サポートなどを行っており、戦火の合間を縫うように活動が続けられています。

パレスチナ子どものキャンペーンでは、ナワール児童館の母団体である CFTA (Culture and Free Thought Association、文化的で自由な思考を目指す協会) とともに、子どもへの心理サポートなどの緊急支援を続けていきます。未曾有の人道危機状況の中でガザの人々が生き残るために、ぜひ緊急支援活動にも引き続きご協力をお願いいたします。

